

◇目次◇

まえがき

第1章 知的財産とは？

- 1-1 知的財産立国を目指して2
- 1-2 知的財産制度の概要3
- 1-3 主な知的財産権6

第2章 発明と特許

- 2-1 出願の傾向16
- 2-2 発明と特許19
- 2-3 具体例25

第3章 発明をしよう

- 3-1 アイデアから発明、発明から特許へ28
- 3-2 特許情報の調査34

第4章 出願から権利取得まで

- 4-1 出願から特許までの流れ42
- 4-2 特許取得までの費用50

第5章 特許権の権利内容

- 5-1 特許権の権利内容とは54
- 5-2 特許権を活用するには59
- 5-3 特許権が制限される場合62

第6章 権利侵害

- 6-1 特許権侵害における措置66
- 6-2 事例（「炭酸飲料用ボトル」事件）73
- 6-3 実用新案権について76

第7章 外国特許

- 7-1 外国への出願80
- 7-2 外国で特許権を取得するには82
- 7-3 外国出願の決定87
- 7-4 外国製品などをめぐる問題89

第8章 技術、ノウハウの保護など

- 8-1 技術（ノウハウ）の保護96
- 8-2 法改正100

第9章 特許権以外の産業財産権

- 9-1 知的財産活動の状況110
- 9-2 他の産業財産権114

第10章 その他の知的財産権

- 10-1 著作権126
- 10-2 不正競争防止法132
- 10-3 パブリシティ権135

第11章 元現場技術者から見た 知的財産権

- 11-1 金型業界における知的財産138
- 11-2 知的財産に対するセンス142
- 11-3 知っておきたい事例など149

- 索引155

